

ASK ニュース

Vol.0165

2015年8月3日(月)

担当：MS事業部 松村

〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-22-21

損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F

ASK 税理士法人

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

ドライブレコーダーの効果

はじめに

ドライブレコーダーをご存知ですか。

ドライブレコーダーとは、車両に大きな衝撃が加わった前後の時刻や位置、前方の映像、加速度、ウィンカー操作、ブレーキ操作などを記録する車載カメラ装置のことです。

社用車の事故が多い会社は、導入をおすすめします。



普及率

最近では、貸切バス・トラックが約2割、乗合バス・タクシーが約5~6割という状況で、乗合バスやタクシーが先行しており、まだまだ浸透していないようです。

導入メリット

① 事故処理の証拠

事故を起こした時の映像を保険会社や警察に提出することができます。

故意にぶつかってくる事故、通称：当たり屋対策にもなります。

② 運転の意識改善

運転者は「見られている」と意識するので、安全運転・エコ運転を心がけるようになるでしょう。

③ 助成金

トラック協会では、助成金制度がありますので一度ご確認ください。

④ 任意保険料割引

保険会社によって、保険料割引があります。ただし、リアルタイムでの通信機能付き、複数台契約などの条件がつきます。

機能と価格

① 衝撃感知型：5,000~30,000円

軽い衝撃だと感知しない場合があります。当て逃げにも有効です。

② 常時録画型：10,000~30,000円

古いデータは、自動で削除されます。

③ 多機能型：10,000~

広角撮影や夜間クッキリタイプ、画質優先、いねむり防止機能など。

おわりに

社用車では安全運転が第一優先です。そのための方法として導入を検討してみてください。